

健生くらぶ

朝倉健生病院 基本理念

患者様の人格・権利を尊重し信頼され、
愛される病院を目指します。

専門知識、技術の修得に努め、
質の高い医療を目指します。

地域に求められる、
24時間安心できる救急医療を目指します。

医療連携を図り、
地域医療中心の医療福祉を目指します。

院内部署紹介 健生館



医療法人社団医王会 サービス付き高齢者向け住宅健生館職員一同です。

昨年、10月1日健生館がオープンし、5か月が過ぎようとしています。入居者の皆様も40名となり、職員数も施設長以下16名となりました。介護福祉士、ヘルパー2級、社会福祉士、介護支援専門員、宅地建物取引主任者など、様々な資格を有する専門職員が、健生館のテーマである「安心」「快適」「自由」「交流」を目指して、心を込めたサービス提供にあたっております。

これからも健生館が明るい笑顔溢れる安寧の場となるよう努力してまいりますので、皆様宜しくお願いします。

CONTENTS

目次

Page 1 院内部署紹介「健生館」 Page 3・4 健康コラム「耳鼻咽喉科」垣内康德医師

新施設紹介

Page 5 院内行事「糖尿病教室」、健生館案内

Page 2 「通所リハビリ

テーションけんせい」

Page 6 超音波治療器械の紹介・あとがき

医療法人社団 医王会

朝倉健生病院

発行日／2013年(平成25年)4月22日 発行者／医療法人社団 医王会 朝倉健生病院
〒838-0068 福岡県朝倉市甘木151番地4 Tel.0946-22-5511(代) Fax.0946-22-1200 URL:<http://www.a-kensei.jp>

新施設紹介

通所リハビリテーションけんせい (2013年1月に開設しました)

デイケア担当医 山本 孝史



デイケア（通所リハビリ）を新しく始めることとなりその担当医を務めております。

当院はこれまでデイサービスは提供していましたがADL（日常生活動作）維持のための筋力保持や向上、機能回復のためのリハビリテーションができませんでした。

高齢者ではさまざまな疾患におけるADLの低下は、本人の不便のみならず家族にとっても大きな負担を強いることとなります。

在宅において筋力の低下や機能的動作の悪化などを心配される方が多いのも事実であり、その不安を少しでも解消できるお手伝いできれば幸いです。

《朝倉健生病院通所リハビリの特徴》

当通所リハビリテーションではケアプランに沿った利用者様一人一人の身体状況に応じた目標を立て、それに向けて他職種と連携し居宅医療及び介護サービスを提供していきます。

住み慣れた地域にて『自分らしい生活』が送れるように可能な限り利用者様のニーズに応じたサービスが提供できるようにスタッフ一同努力していきます。

ご利用・見学等のご希望がございましたらスタッフまでお気軽にお声をおかけ下さい。

《一日の流れ》

1～2時間		4～6時間	
8:45～ (14:30～)	バイタル確認	9:00～	お迎え
〃	リハビリ	10:00～	挨拶、バイタル、入浴、リハビリ
〃	自主練習	12:00～	食事
～10:15 (～16:00)	帰宅	13:00～	リハビリ、自主練習、集団リハビリ
〃		14:30～	お送り



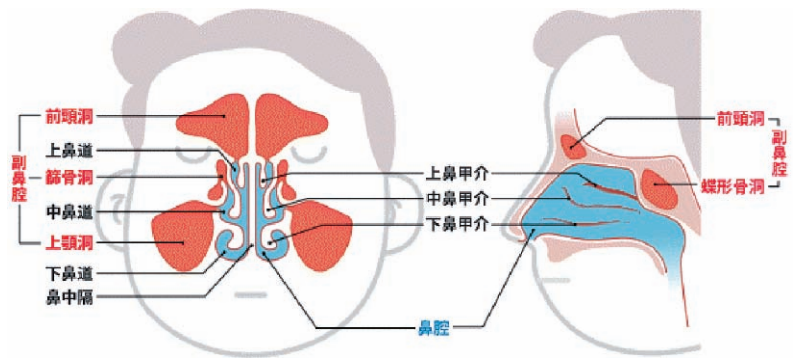
鼻副鼻腔の役割・耳鼻咽喉科疾患

耳鼻咽喉科 垣内 康德

鼻の中の構造と機能

鼻の内部は大きく[鼻腔]^{ふくびくう}と[副鼻腔]から構成されます。

鼻の奥にある[鼻腔]は鼻中隔により左右に分けられ、左右それぞれに3つのひだ（上、中、下鼻甲介）が突出し、複雑な構造になっています。



[副鼻腔]は鼻腔の周囲にある空洞で

ぜんとうどう じょうがくどう しこつどう ちょうけいこつどう
前頭洞・上顎洞・篩骨洞・蝶形骨洞の4種類があり、副鼻腔と鼻腔は小さな穴（自然孔）で連絡しており、鼻呼吸する事により空気の交換が行われます。

鼻腔の機能としては3つに大別されます。

- ①嗅覚作用⇒感覚受容器は嗅細胞であり、ヒトでは約100万個あり、3000～10000種の匂いを識別出来ると言われています。
- ②気道としての鼻腔⇒鼻腔は血管が密集した粘膜で覆われており、吸った空気を温めたり、湿気を与えたり、粘膜から分泌される粘液や表面に生えた線毛によって埃や微生物などの異物を吸着・除去したりする機能を持ちます。
- ③共鳴作用⇒鼻腔は喉頭の付属管腔の一部を構成し、軟口蓋の運動と相まって音質の変化に一つの役割を果たします。

<鼻づまり>を起こす代表的な病気

◎アレルギー性鼻炎

鼻から吸い込まれた異物（抗原）に対して鼻粘膜が過剰に反応するアレルギー疾患で、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目の痒みなどの症状が現れます。スギやヒノキなどの花粉を抗原とし、決まっ

た時期だけに起きる**季節性**のものと、ハウスダスト、ダニ、カビなどを抗原として、一年中起きる**通年性**のものに分けられます。

◎慢性副鼻腔炎（いわゆる蓄膿症）^{ちくのうしょう}

古くからある蓄膿症という名称がいまだによく使われています。

鼻腔内にポリープが生じたり、鼻粘膜の炎症により自然孔がふさがれ、粘膜から分泌される粘液や、細菌・ウイルスの死骸の出口がなくなり、膿となって副鼻腔にたまる状態が長期に渡って続くのが慢性副鼻腔炎です。治療としては外来処置、薬物療法、内視鏡下副鼻腔手術（ESS）などがあります。

ESS(endoscopic sinus surgery)とは経鼻的にて鼻腔の形態の構造を手術をする事により、副鼻腔の自律的な換気・排液する機能を回復させます。。

◎鼻中隔彎曲症^{びちゅうかくわんきょくしょう}

鼻腔を左右に分ける鼻中隔が強く曲がっているために、いつも鼻が詰まって、口呼吸・いびき、においが分からないなどの症状がある場合を鼻中隔彎曲症を言います。鼻づまりがひどい場合は手術（鼻中隔矯正術）を行う事があります。

最後に

鼻づまりは長引くと、口呼吸によるのどの乾燥や痛み、集中力・注意力の低下、いびき、睡眠障害など生活の質に影響を及ぼす事もあります。原因疾患によっては、手術が必要になったり、重篤な合併症を生じたりする事もあります。鼻の症状で気になるようであれば耳鼻咽喉科を受診して適切な治療を受けましょう



■院内行事「糖尿病教室」

毎月第三木曜日 午後3時～4時

毎月ごとにテーマを変え、どなたでもご参加いただける内容になっております。

5月16日【食事療法】講師：千々岩 昭子 管理栄養士

6月20日【検査・糖尿病合併症 動脈硬化症について】講師：梅谷 洋介 医師

(事前に内容が変更となる
場合がございます。予め
ご了承ください。)

糖尿病の正しい知識を楽
しく身につけましょう!!



健生館のご案内

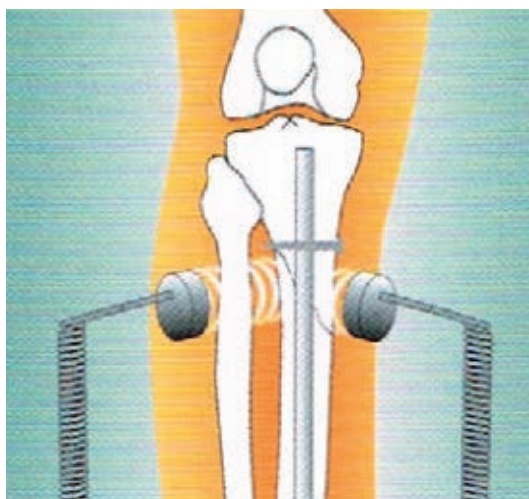


サービス付き高齢者向け住宅 健生館では、
随時説明会を行っております。健生館に
ついてご質問、ご不明な点などございま
したら、下記までご連絡ください。

TEL 0946-21-0206(担当者:コクブ)



特集 当院の技術・器械の紹介 その1:整形外科



骨折の治癒を促進する超音波治療器導入のお知らせ

当院で2013年2月から四肢（頭と胴体部分を除く部分）の骨折で手術後3週間以内の患者さんへ超音波治療器械の使用を開始しました。これは一日20分間、低出力超音波パルスが発生する治療器を骨折部に当てる治療法です。本治療法により骨折部の癒合期間を、3～4割短縮あるいは前腕骨折で約37日、下腿骨折で約58日間に短縮できると言われています。以前は本治療法を、専門用語で偽関節や遷延癒合と呼ばれるなかなか治らない骨折にしか使用できませんでした。その後、本治療法が新しい骨折にも有効なことがわかり、治療期間を短縮し治療費を節約できる利点が期待されて、ほとんどの医療保険で使えるようになりました。パルス状の超音波そのもののエネルギーは非常に小さくて痛みなどもほとんど感じず、安全な治療法です。

詳しいことは整形外科までお尋ねください。

【整形外科 佐々木】

■あとかき

サクラの咲く季節になり、新年度をむかえることとなりました。気持ちをあらたに、編集部一同よりいっそう、皆様にご愛読いただけるようにがんばっていきますので、これからも、健生くらぶをよろしく、お願いします。

編集委員 つきまた

医療法人 社団 医王会 朝倉健生病院 広報誌 **健生くらぶ** VOL.24

発行日：平成25年4月22日 診療科目：内科/呼吸器内科/循環器内科
発行 者：朝倉健生病院 消化器内科/糖尿病内科/腎臓内科
広報編集員：佐々木・月俣・黒田 脳神経内科/神経内科/外科/消化器外科
古賀・空閑・圓城寺 肛門外科/整形外科/脳神経外科/形成外科
胸部外科/心臓血管外科/皮膚科/泌尿器科
泌尿器科(人工透析) /人工透析内科
人工透析外科/放射線科/耳鼻咽喉科
眼科/リハビリテーション科/麻酔科

診療時間：
平 日 8:45～17:30
土曜日 8:45～12:30
休 診 日：
日曜・祝祭日

※急患は年中24時間対応いたします